

Free PSA/Total PSA 比とγセミノプロテイン

<https://l-hospitalier.github.io>

2017. 7

| | | | | | | | | |
|-------|---|-------|------------|----|--|--------|--------|----------------|
| 04679 | 高感度PSA 5D305-0000-023-051 | 血清0.7 | B-1 S-1 | 冷蔵 | 【チャート報告書】 | 1 3 | CLIA法 | 4.000以下 |
| 04737 | PSA (前立腺特異抗原) 5D305-0000-023-051 | 血清0.5 | B-1 S-1 | 冷蔵 | 【チャート報告書】 | 1 3 | CLIA法 | 成人男性 4.0以下 |
| 03885 | PSA-タンデム (前立腺特異抗原) 5D305-0000-023-052 | 血清0.5 | B-1 S-1 | 冷蔵 | 【チャート報告書】 | 1 3 | CLEIA法 | 成人男性 4.00以下 |
| 03917 | PSA-ACT 5D306-0000-023-051 | 血清0.5 | B-1 S-1 | 冷蔵 | 【チャート報告書】 前立腺肥大症と前立腺癌の 判別のカットオフ値は、 7.0ng/mLが推奨されます。 | 2 3 | CLIA法 | 3.4以下 |
| 05608 | フリーPSA/トータルPSA比 (PSA F/T比) 5D308-0000-023-051 | 血清0.7 | B-1 S-1 | 冷蔵 | 【チャート報告書】 フリーPSA/トータルPSA 比、トータルPSA値、フ リーPSA値を報告します。 | 1 3 | CLIA法 | 下欄参照 |
| 04873 | γ-セミノプロテイン (γ-Sm) 5D310-0000-023-023 | 血清0.6 | B-1 S-1 | 冷蔵 | 【チャート報告書】 | 2 3 | EIA法 | 4.0以下 |
| 06470 | NMP22定量-尿 (核マトリックスプロテイン22定量-尿) 5D570-0000-001-023 | 尿5.0 | U-5 | 冷蔵 | 【チャート報告書】 専用容器にてご提出ください。 下欄参照 | 3 5 | EIA法 | 12.0以下 |

上の図は 2017 年 BML の検査案内の前立腺のページ。 前立腺癌や前立腺肥大にどの検査をしたらいいかわからない。 診断に **PSA (Prostate-Specific Antigen)** が使われるようになって前立腺癌の早期発見が可能になった。 しかし PSA は良性前立腺肥大 (**benign prostate hypertrophy**, BPH) でも上昇する。 1966 年原三郎により精漿から分離された γセミノプロテイン (γ-Sm) は前立腺癌に特異的な物質とされたが、その後アミノ酸の一次構造が free-PSA と一致することが確認された。 1993 年には Christensen et al. が free-PSA/total-PSA の比の値を用いることで前立腺肥大 (BPH) と前立腺癌を判別できるとする報告をする。 その後の研究で、PSA は血中に 3 種類存在するとされた。 ①前立腺癌と関係すると思われる **γ-Sm = free PSA**、②α1-アンチキモトリプシン結合型 PSA (α1- Anti Chymotrypsin PSA、**PSA-ACT**) ③α2-マクログロブリン結合型 PSA (α1- macroglobulin PSA、**PSA-MG**) である。 上図のうち NMP22 は膀胱癌に特異性の高い腫瘍マーカーなので、残るは PSA-タンデム。 これは 1994 年 W. Catalona et al.が Hybritec Tandem R PSA を発表。 タンデムとは「縦につないだ」の意味。 Tandem PSA と Tandem free PSA はラジオアイソトープを使用する検査キットで free PSA も PSA-ACT も同じ感度で測定できる Equimolar-response Assay であるという点で優れているが、新型の RI を使わないアクセスハイブリテック PSA と、アクセスハイブリテック free PSA に置き替えられつつある。 高感度 PSA は 0.005ng/mL を測定下限界とする検査で前立腺全適後の転移の検出に有効。 PSA と free PSA 用がある。 とりあえずはフリーPSA/トータル PSA 比か？